

第16回 ちゅうでん教育振興助成（平成28年度）

報告書資料 一般- 117

学校名・団体名	熊本市立錦ヶ丘中学校
HPアドレス	http://www.kumamoto-kmm.ed.jp/school/j/nishikigaokajh/index.html
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	学校間交流による、震災復興に向けた学習活動の充実
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>今回の震災により、自ら出身小学校を訪れボランティア活動を行っていた生徒もいた。生徒は人々のつながりの大切さを肌で実感したといえる。そこで、本活動を通して、被災をした両県の交流や情報交換をおこない、今後の震災復興に向けた更なる取り組みに活かしていく。</p> <p>また、自分たちが受けた恩を地域に返していく「恩送り」を、3年生の総合的な学習の時間を中心に取り組み、被災地の方々の心に寄り添ったものにしていく。</p>	

1、石巻市立山下中学校への訪問について

○宮城県を訪問。交流の前に津波で流された小学校を見学に行ってもらう。熊本と東北の地震の違いや、津波の恐ろしさを肌で感じることができた。



○山下中学校を訪問し、情報交換会を行った。お互いの地域の違い等から活動も違いとても参考になった。



・宮城県の様々な場所には、左図のような地震や津波が発生した際にどのように避難すれば良いかの標識があり、防災の意識がとても高い事がわかった。

2、恩送りプロジェクト（3年生の総合的な学習の時間を通して）について

○地域の老人介護施設や被災の大きかった小学校を訪問し、生徒が考えた交流を行った。

・被災の大きかった小学校のためにお祭を開こうと計画。グループに分かれて屋台を企画・運営した。

